17 7				, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,								
事業名	感染症対	対策防護服	等備蓄事業	実施計画事業or一般事業	実施	計画事業	市長公約	該当なし	総合戦略	該当なし		
				施策横断的な取組との関連性	SDGs	該当あり	コンパクトシティ	該当なし	スマートシティ	該当なし		
1. 基本情		健康医療部		マダカ東ザク		Δ≣⊥	фД	車業計型	出左口	度のみ		
担当組織	部課	健康增進課	_	予算中事業名 感染症対策防護服等備蓄	予算	会計款		事業計画 新規or継続		事業		
	係	地域医療係		事業		項	1			虫事業		
	体系コード	312	名称	根拠法令、条例等		目	1	義務or任意		内事業		
政策体系	基本目標	3	健やかで元気に暮らせるまちづくり		事業	開始年度	R5	実施方法	直	営		
以來來示	政策	1	疾病を予防し健康で安心して暮らせるまちづくり		期間	終了年度	R5	事業分類	その他市民	こ対する事業		
	施策	2	地域医療体制の充実									
2. 事業概要と目的及び(基本計画期間内)目標値 (1) 事業概要												
(2) ⊟#	7			(2) 日無店								
(2)目的	צ			(3)目標値 効果指標	単位	R3	R4	R5	R6	R7		
目的				防護服購入数	セット	1(3	117	1,400	110	107		
(本事業に	武治元子バラ	¥⊬ı ≒π± ∧¤∸		to astratolis / XXV	-/1			1,100				
よって成し 遂げたい	怨采狂か角	生しに時の防	護服等の購入困難を回避できる。									
状態)												
3. 前年度 (1)活動		舌動及び費用	対効果)説明	(2)活動を説明する数値デ	ータ及び	が事業費の!	准移					
, ,	7,7,7			活動指標	単位	R3	R4	R5	1			
				防護服購入数	セット			1,400				
					יועט			1,400				
活動実績												
(R5年度に	防護服等 <i>0</i>	/時プ										
行った主な活	沙暖加守)		事業費計	千円	0	0	3,488				
動内容)				一般財源	千円			3,488				
								3,100	}			
				特定財源(国・県・他)	千円							
				(うち受益者負担)	千円							
(3)活重	かによる効果			(4)事業効果を説明する数	な値デーク	タの推移			↓選択して	て下さい		
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,				効果指標	単位	R3	R4	R5		R4とR5の比較		
ᅲᄪᄙᅃ				防護服購入数	セット			1,400	値が大きいほど良い	効果が上がった		
効果説明 (定量及び			従事者の安定した医療への従事)するこ									
定性)	とで市民は	安心して受診	できる。									
	<u> </u>					<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>				
		果(自動判定		l				÷1 [**		1		
	とR4の一般 効果が上が		費用が増加した 1指標	※10万円以上の増減により判断			効果が上がった	効果は変わらない	効果が下がった			
効果 (R5とR4の	効果は変わ	らない指標数	0指標		費	費用は下がった	7737CH III JIC	335-1-10-10-10-10-10-10-10-10-10-10-10-10-1	, 13/1/1 13 JIC]		
(RSCR40) 指標値増減)	効果が下が	った指標数 指標全体	0指標 効果が上がっ た		用	費用の増減無し						
(1)令和		 	ける反省点、環境変化や関係者からの意見 また、令和6年度及び令和7年度の取組	見等を踏まえた検討課題、費用: 動物である。 取組説明	対効果(句上のための	D課題					
	事業効果を 事業費の見 業務時間交	上げるための! !直し検討 効率化のための	、休止、再編成、受益者負担の見直しなど) 事務改善の検討)事務改善の検討 大維持又は現状の計画通り)									

事業名	市民病院	民病院等施設整備支援事業		実施計画事業or一般事業	実施計画事業		市長公約	該当なし	総合戦略	該当なし
				施策横断的な取組との関連性	SDGs	該当あり	コンパクトシティ	該当あり	スマートシティ	該当なし
1. 基本情	青報									
	部	健康医療部		予算中事業名		会計	一般	事業計画	期間限定	複数年度
担当組織	課	健康増進課		市民病院等施設整備支援事	予算	款	4	新規or継続	継続事業	
	係	地域医療係		業	科目	項	1	市単独or国県補助	市単独	中事業
	体系コード	312	名称	根拠法令、条例等		目	1	義務or任意	任意的	り事業
政策体系	基本目標	3	健やかで元気に暮らせるまちづくり	と 佐野市民病院の譲渡に関す	事業	開始年度	R3	実施方法	直営	
	政策	1	疾病を予防し健康で安心して暮らせるまちづくり	る基本協定書	期間	終了年度	R12	事業分類	支援	事業
施策 2 地域医		2	地域医療体制の充実	0坐不伽之目						
				·	-					

2. 事業概要と目的及び(基本計画期間内)目標値

(1) 事業概要

事業概要

民設民営化後の佐野市民病院及び併設施設の施設整備に対する支援を行うことで、市民の安心安全な医療サービスの確保を図る。

(2)目的

(3)目標値

		効果指標	単位	R3	R4	R5	R6	R7
目的		対象施設数	箇所	4	4	4	5	5
(本事業に	民設民営化後の佐野市民病院及び併設施設の施設整備に対す							
よって成し 遂げたい	る支援を行うことで、市民の安心安全な医療サービスの確保を図る。							
逐げたい 状態)								
DUEN								

3. 前年度の実績(活動及び費用対効果)説明

(1)活動実績

(2)活動を説明する数値データ及び事業費の推移

(1)/11			7/20	ナ木只りに	E1137	
		活動指標	単位	R3	R4	R5
		延べ外来患者数・入院患者数	人	117,300	119,076	113,488
	<市の活動> 佐野市民病院及び併設施設を運営する社会医療法人財団佐野	延べあそヘルホス入所者数・通所者数	人	41,416	39,597	39,658
	メディカルセンターに施設整備費補助金を交付した。					
行った主な活動内容)	∠/+mg //=" (+ -> b	事業費計	千円	200,000	200,000	200,000
	<佐野メディカルセンターの活動> 佐野市民病院及び併設施設の施設整備を行った。	一般財源	千円	200,000	200,000	200,000
		特定財源(国·県·他)	千円	·		
		(うち受益者負担)	千円			

(3)活動による効果 (4)事業効果を説明する数値データの推移 ↓選択して下さい

効果説明 (定量及び 定性)

施設整備を行うことで、市民に対し安心安全の医療サービスを提供した。

	効果指標	単位	R3	R4	R5	指標の性質	R4とR5の比較
	対象施設数	箇所	4	4	4	値が小さいほど良い	効果は変わらない
:							

(5)費用対効果結果(自動判定)

費用(R5	とR4の一般財源増減)	費用の増減無し
か田	効果が上がった指標数	0指標
効果	効果は変わらない指標数	1指標
(R5とR4の	効果が下がった指標数	0指標
指標值増減)	指標全体	効果は変わらない

※10万円以上の増減により判断

			効果	
		効果が上がった	効果は変わらない	効果が下がった
費	費用は下がった			
	費用の増減無し		0	
用	費用が増加した			

4. 次年度に向けた検討

(1) 令和5年度の事業実施における反省点、環境変化や関係者からの意見等を踏まえた検討課題、費用対効果向上のための課題

R5年度に新棟が完成し、機器の更新、衛生面や安全面が向上した。また、今後B棟、C棟の解体に向けて施設整備を進めていく。

(2)	上記反省占及び課題を踏まえた	令和6年度及び令和7年度のF	取組

	事業の在り万検討 (廃止、休止、再編成、受益者負担の見直しなど)	
П	事業効果を上げるための事務改善の検討	

□ 事業費の見直し検討

□ 業務時間効率化のための事務改善の検討

☑ 特に検討事項無し(現状維持又は現状の計画通り)

取組説明

111	- J J/IC J		אור פווינו) ו							
事業名	国民健康	長保険診 援	聚 所医薬品衛生材料費	実施計画事業or一般事業	— _f	投事業	市長公約	該当なし	総合戦略	該当なし
				施策横断的な取組との関連性	SDGs	該当あり	コンパクトシティ	該当なし	スマートシティ	該当なし
1. 基本情										
担当組織		健康医療部健康増進課		予算中事業名	予算	会計款		事業計画 新規or継続	単年度 継続	
12311111111111111111111111111111111111		地域医療係		国民健康保険診療所医療用消耗器材 費(各診療所)	科目	項	1	市単独or国県補助	市単独	
	体系コード	312	名称	根拠法令、条例等		目	3	義務or任意	任意的	
政策体系	基本目標	3	健やかで元気に暮らせるまちづくり	佐野市国民健康保険診療所条	事業	開始年度	S34	実施方法	直	営
	政策		疾病を予防し健康で安心して暮らせるまちづくり	例、佐野市国民健康保険診療所 条例施行規則	期間	終了年度	_	事業分類	その他内部	事務事業
	施策	2	地域医療体制の充実	木沙川凹1 J 水東リ]					
2. 事業 概(1)事第		とび(基本計	画期間内)目標値							
事業概要	診療所の医	療品購入								
(2)目的	<mark></mark>			(3)目標値						
				効果指標	単位	R3	R4	R5	R6	R7
目的 (本事業に	/ <u>_</u>	7/4 <i>==</i> /0 7^ = ^	urin 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	ジェネリック医薬品使目標使用割合(数量ベース)	%	79.4	85.7	87.8	87.8	87.8
よって成し	佐野市国民 ことができる。		療所の受診者に対し、適正な診療を行う							
遂げたい	ここができる	0								
状態)										
										
3. 削年 总 (1)活動		5動及び費用	対効果)説明	(2)活動を説明する数値デ	:_ <i>与</i> [57]	事業毒の地	#轻			
(1) /白男	7天根 			活動指標	単位	P未良のが R3	±19 R4	R5		
				単価契約した医薬品種類	件	939	900	843		
活動実績				延べ受診者数	人	16,048	14,710	13,584		
(R 5 年度に	医薬品の購	入								
行った主な活動内容)				事業費計	千円	62,675	51,310	46,603		
到1967				一般財源	千円	62,675	51,310	46,603		
				特定財源(国·県·他)	千円					
				(うち受益者負担)	千円					
(0))] =				(*) = # 1 m = 2 m = 2 **		14.72			1 /33101 -	
(3) 沽里	かによる効果 T			(4)事業効果を説明する数 効果指標	単位	が推移 R3	R4	R5	→ 選択して 指標の性質	
				ジェネリック医薬品使目標使用割合(数量ベース)	二 世	79.4	85.7	87.8		効果が上がった
効果説明	地域医療体	は制を確保し、	市民に身近で安心した医療を提供でき							
(定量及び 定性)	る。									
,										
_	<u> </u>									
		果(自動判定 財源機能)				Ī		ᄼ		
	とR4の一般 効果が上が		費用は下がった 1指標	※10万円以上の増減により判断			効果が上がった	効果	効果が下がった	
効果 (R5とR4の	効果は変わら	るない指標数	0指標 0指標		費	費用は下がった	0			
指標值増減)	効果が下が	指標全体	効果が上がった		用	費用の増減無し				
(1) 令和 薬品購入希	希望を取る際	■業実施におり ■	ける反省点、環境変化や関係者からの意見 品(ジェネリック医薬品)の積極的使用促む					きないことやん	 共給が不安	定なもの
(2) F≣	2.反省占及7	/課題を踏ま	えた、令和6年度及び令和7年度の取組							
(<i>4)</i> <u></u>	いヘロボスし	י שעאכי באם פי		取組説明]					
			、休止、再編成、受益者負担の見直しなど)							
_			事務改善の検討							
_	事業費の見業務時間な)事務改善の検討							
_			プ事務以書の快討 犬維持又は現状の計画通り)							
ت ا	1/10	, (-)U1		L						

17.7											
事業名	国民健康	表保険診療	所医療用機械器具費	実施計画事業or一般事業	—f	投事業	市長公約	該当なし	総合戦略	該当なし	
				施策横断的な取組との関連性	SDGs	該当あり	コンパクトシティ	該当なし	スマートシティ	該当なし	
1. 基本作		// / / / / / / / / / / / / / / / / / /		7554		A = 1		=====	N 4-3-1		
担当組織	<u>部</u> 課	健康医療部 健康増進課		予算中事業名		会計款		事業計画 新規or継続	単年度線 継続		
担当組織	係	地域医療係		国民健康保険診療所医療用機械器具費(各診療所)		項	1	市単独or国県補助	市単独		
	体系コード			根拠法令、条例等	171	<u>有</u> 目	1	義務or任意	任意的事業		
エレクケノレーデ	基本目標		健やかで元気に暮らせるまちづくり	医療法、佐野市国民健康保険診	事業	開始年度	S34	実施方法	一部		
政策体系	政策	1	疾病を予防し健康で安心して暮らせるまちづくり	療所条例、佐野市国民健康保険	期間	終了年度	-	事業分類	施設維持	管理事業	
	施策	2	地域医療体制の充実	診療所条例施行規則							
2. 事業概要と目的及び(基本計画期間内)目標値 (1)事業概要 事業概要 診療所の医療用機械器具の維持管理											
于未似女	砂原川の区	公永/171784/18人有查	☆小町4日 左								
(2)目的	勺			(3)目標値							
目的				効果指標 ソ約等理区域の数	単位	R3	R4	R5	R6	R7	
(本事業に	稼働してい	3医療田継ば	器具について、診察に支障の無いように適	X線管理区域の数	箇所	5	5	5	5	5	
、 よって成し	正に管理す		また。 アン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・								
遂げたい 状態)		·· •									
DUBLY											
3. 前年 原 (1)活動		舌動及び費用	対効果)説明	(2)活動を説明する数値デ	<i>5</i> π71	*車業毒の抗	#1 <i>9</i>				
(1)/白里	3天棋			活動指標	単位	争来員のが R3	#19 R4	R5			
				適正に管理された医療用器具の台数	台	20	20	20			
红新安结				放射線漏洩線量測定を受けた診療所	箇所	5	5	5			
活動実績 (R5年度に		装置の保守委									
行った主な活			線量測定委託	事業費計	千円	3,302	3,212	4,078			
動内容)	・砂奈人称	言连区域放射	線漏洩線量測定委託 等	一般財源		3,302	3,212	4,078			
					-	3,302	3,212	4,070			
				特定財源(国·県·他)	千円						
				(うち受益者負担)	千円						
(3)活動	動による効果			(4) 事業効果を説明する数	値データ	の推移			↓選択して	下さい	
				効果指標	単位	R3	R4	R5	指標の性質	R4とR5の比較	
効果説明	1161 -187		+	X線管理区域の数	箇所	5	5	5	値が大きいほど良い	効果は変わらない	
(定量及び		本制を催保し、	市民に身近で安心した医療等を提供でき								
定性)	る。										
(5) 費F	日がか甲維	果(自動判定	·)								
	カ対対来できる とR4の一般		ガー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 ※10万円以上の増減により判断				効果			
効果	効果が上が	った指標数	0指標		1		効果が上がった		効果が下がった		
(R5とR4の	効果は変わり効果が下が	うない指標数 うた指標数	1指標 0指標		費	費用は下がった					
指標値増減)	79321<73 1 73	指標全体	効果は変わらない		用	費用が増加した		0			
	度に向けた検 和 5 年度の事		ける反省点、環境変化や関係者からの意見	見等を踏まえた検討課題、費用対	付効果に	1上のための	課題				
放射線漏液	曳による被曝	を防ぐことができ	きた。								
(2)上記	记反省点及(び課題を踏まえ	た、令和6年度及び令和7年度の取組	₽⋼⋞⋳⋷⋉⋴⋴	<u> </u>						
	事業の在り	方検討(廖ι⊦	、休止、再編成、受益者負担の見直しなど)	取組説明							
			、かれ、丹編成、安益有負担の見直しなど) 事務改善の検討								
	事業費の見										
	業務時間效	効率化のための	事務改善の検討								
~	特に検討事	耳無し(現物	犬維持又は現状の計画通り)								

1工事	い拡い	ルベリン	アプログライン 一下(一下) 一下(一下)	关地分)			作	丞・ 更新日	2024年1	12月10日
事業名	国民健康	東保険診療	所医療用消耗器材費	実施計画事業or一般事業	— ў	般事業	市長公約	該当なし	総合戦略	該当なし
				施策横断的な取組との関連性	SDGs	該当あり	コンパクトシティ	該当なし	スマートシティ	該当なし
1. 基本情				1	1					
	部	健康医療部		予算中事業名		会計		事業計画	単年度組織	
	課	健康増進課		国民健康保険診療所医療用消耗器材		款	2	新規or継続	継続	
	係	地域医療係	h 11-	費(各診療所)	科目	項	1 市単独or国県補助		市単独	
	体系コード	312	名称	根拠法令、条例等		目		義務or任意	任意的	
政策体系	基本目標		健やかで元気に暮らせるまちづくり	佐野市国民健康保険診療所条		開始年度		実施方法	一部委託	
	政策		疾病を予防し健康で安心して暮らせるまちづくり	例、佐野市国民健康保険診療所 条例施行規則	期間	終了年度	-	事業分類	その他内部	事務事業
	施策	2	地域医療体制の充実	宋沙1元17元月						
2. 事業 概 (1)事業		なび(基本計	画期間内)目標値							
事業概要	診療所の医	療用消耗品	の購入、医療用廃棄物の処理委託、検査	の委託等						
(2)目的	 ব			(3)目標値						_
\ _ / D				効果指標	単位	R3	R4	R5	R6	R7
目的				臨床検査等の委託件数	件	6,717	7,811	8,189	8,189	8,189
(本事業に	 佐野市国国	2.健康保険診	療所の受診者に対し、適正な診療を行う	品が下伏直守の支配計数	- ''	0,717	7,011	0,103	0,103	0,103
よって成し	ことができる。									
遂げたい	CC/3 CC 0	o								
状態)										
	I				ı			I		
3. 前年度 (1)活動		舌動及び費用	対効果)説明	(2)活動を説明する数値デ	- タ及ひ	「事業費の抽	詳移			
				活動指標	単位	R3	R4	R5		
				臨床検査等の委託件数	//-	6 717	7 011	0.100		
				端床快 <u>国</u> 寺の安託什致	件	6,717	7,811	8,189		
マモリー (本)				延べ受診者数	人	16,048	14,710	13,584		
活動実績	・薬袋等の	購入								
(R 5 年度に 行った主な活	•医療用廃	棄物の処理委	託							
動内容)	·臨床検査	、MRI、CT検	査等の委託 等	事業費計	千円	6,465	8,067	9,293		
231 3117				一般財源	千円	6,303	7,874	9,114		
				特定財源(国·県·他)	千円	162	193	179		
				,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		102	175	1/3		
				(うち受益者負担)	千円					
(3)活動	めによる効果			(4)事業効果を説明する数	な値デーク	りの推移			↓選択して	下さい
, , , , , ,				効果指標	単位	R3	R4	R5	指標の性質	
				臨床検査等の委託件数	件	6,717	7,811	8,189	値が大きいほど良い	効果が上がった
効果説明	地域医療体	卜制を確保し、	市民に身近で安心した医療を提供でき			-				
(定量及び 定性)	る。									
足注)										
(c \ 弗皿	日がか田生	果(自動判定								
	H対効果結果 とR4の一般		費用が増加した	※10万円以上の増減により判断				効果		
	効果が上が			△ I U/JI Jめ上の自成により刊的			効果が上がった	効果は変わらない	効果が下がった	
劝未	効果は変わら	るない指標数	0指標		費	費用は下がった	. 151 NO IL 18 SIC			
(R5とR4の 指標値増減)	効果が下が	った指標数 指標全体	0指標 効果が上がった		用	費用の増減無し	\circ			
(1)令和		討 『業実施におり	ける反省点、環境変化や関係者からの意見		对効果向					'
医療用廃棄	民物の処埋勢	≳計、検査の勢	受託をし、適正な診療を行うことで安心した	医療提供を行つた。						
(2) 上詞	こ反省点及び	/課題を踏まえ	えた、令和6年度及び令和7年度の取組							
,				取組説明	1					
	事業効果を 事業費の見 業務時間效	上げるための! !直し検討 か率化のための	、休止、再編成、受益者負担の見直しなど) 事務改善の検討)事務改善の検討		I					
V	特に検討事	項無し(現物	犬維持又は現状の計画通り)							

R7

事業名	佐野市医	佐野市医師会附属佐野准看護学校運営費支援事業		実施計画事業or一般事業	一般事業		市長公約	4-2	総合戦略	該当なし
				施策横断的な取組との関連性	SDGs	該当あり	コンパクトシティ	該当なし	スマートシティ	該当なし
1. 基本情	寿報									
	部	健康医療部		予算中事業名		会計	一般	事業計画	単年度網	繰り返し
担当組織	課	健康増進課		佐野市医師会附属佐野准看	予算	款	4	新規or継続	継続	事業
	係	地域医療係		護学校運営費支援事業	科目	項	1	市単独or国県補助	市単独	虫事業
	体系コード	312	名称	根拠法令、条例等		目	1	義務or任意	任意的	り事業
政策体系	基本目標	3	健やかで元気に暮らせるまちづくり	佐野市医師会附属佐野准看	事業	開始年度	S38	実施方法	直	営
LXXX ITVI	政策	1		護学校運営費補助金交付要	期間	終了年度	-	事業分類	支援	事業
	施策	2	地域医療体制の充実	領						
	既要と目的及 業概要	とび(基本計	画期間内)目標値							

事業概要 地域医療体制の充実を図るため、地域医療の一端を担う准看護師の養成を行っている佐野市医師会附属佐野准看護学校に対して運営を支援する。

(2)目的

(3)目標値

		効果指標	単位	R3	R4	R5	R6
目的		補助対象学校数	校	1	1	1	1
(本事業に	って成し 様けたい は近れることに対している。 はずれることに対している。 はずれるに対している。 はずれることに対している。 はずれることにはい						
状態)							
,							

3. 前年度の実績(活動及び費用対効果)説明

(1)活動実績

(2)活動を説明する数値データ及び事業費の推移

(1)/11	が入境		7/20	ナ木只りに	עוי	
		活動指標	単位	R3	R4	R5
		准看護学校学生数	人	43	34	41
活動実績	佐野市医師会附属佐野准看護学校を運営している佐野市医師					
	会に補助金を交付した。また、市広報に学校見学会の案内の掲載や市内公共施設に周知ポスターの掲示を依頼した。					
		事業費計	千円	4,000	4,000	4,000
∌//r 31 11 7/	准看護師の養成を行う学校運営を行った。(授業、学校見学会、	一般財源	千円	4,000	4,000	4,000
	周知活動など)	特定財源(国·県·他)	千円			
		(うち受益者負担)	千円	·		

(3)活動による効果 (4) 事業効果を説明する数値データの推移 ↓選択して下さい

効果説明 (定量及び 定性)

准看護師養成のため、安定した学校運営を行えるようにする。

効果指標	単位	R3	R4	R5	指標の性質	R4とR5の比較
補助対象学校数	校	1	1	1	値が大きいほど良い	効果は変わらない

(5)費用対効果結果(自動判定)

費用(R5	とR4の一般財源増減)	費用の増減無し
さ 田 た	効果が上がった指標数	0指標
	効果は変わらない指標数	1指標
(R5とR4の	効果が下がった指標数	0指標
指標值増減)	指標全体	効果は変わらない

※10万円以上の増減により判断

				効果	
			効果が上がった	効果は変わらない	効果が下がった
Г	費	費用は下がった			
		費用の増減無し		0	
	用	費用が増加した			

4. 次年度に向けた検討

(1) 令和5年度の事業実施における反省点、環境変化や関係者からの意見等を踏まえた検討課題、費用対効果向上のための課題

入学者数が年々減少しているため、准看護学校と協力して、広報周知などを行う必要がある。

(2)	上記反省占及び課題を踏まえた	今和6年度及び今和:	7 年度の取組

事業の在り方検討	(廃止、休止、再編成	受益者負担の見直しなど)
 ±**+1 m + 1 / 1°>+	a == 2636 + a 10	= 1

□ 事業効果を上げるための事務改善の検討

□ 事業費の見直し検討

□ 業務時間効率化のための事務改善の検討

☑ 特に検討事項無し(現状維持又は現状の計画通り)

取組説明

仕事	仕事の振り返りシート(令和5年度実施分) (病・更新日 令和6年12月10日							2月10日		
事業名	市民病院	記救急医療	· 等推進事業	実施計画事業or一般事業	実施	計画事業	市長公約	該当なし	総合戦略	該当なし
				施策横断的な取組との関連性	SDGs	該当あり	コンパクトシティ	該当あり	スマートシティ	該当なし
1. 基本情	報									
	部	健康医療部		予算中事業名		会計	一般	事業計画	単年度総	
H	課	健康増進課		市民病院救急医療等推進事	予算	款	4	新規or継続	継続	
	係	地域医療係		業	科目	項	1	市単独or国県補助	市単独	- 3 /14
	体系コード	312	名称	根拠法令、条例等		目	1	義務or任意	任意的	J事業
政策体系	基本目標	3	健やかで元気に暮らせるまちづくり	 佐野市民病院の譲渡に関す	事業	開始年度	H30	実施方法	直泊	営
以外件水	政策	1	疾病を予防し健康で安心して暮らせるまちづくり	る基本協定書	期間	終了年度	-	事業分類	支援	事業
	施策	2	地域医療体制の充実	0坐不顺足自						
(1)事業	2. 事業概要と目的及び(基本計画期間内)目標値 (1)事業概要 事業概要 佐野市民病院の救急医療等の維持について支援を行う。									
(2)目的]			(3)目標値						
				効果指標	単位	R3	R4	R5	R6	R7
目的 (本事業に	佐野市民病	病院の救急医	寮等の維持について支援することで、救急	対象施設数	箇所	1	1	1	1	1
	医療などのは	也域医療体制	の確保を行い、市民に身近で安心した医							
遂げたい	療の提供を	行う。								
状態)										
- 100 110	3. 前年度の実績(活動及び費用対効果)説明 (1)活動実績 (2)活動を説明する数値データ及び事業費の推移									
				活動指標	単位	R3	R4	R5		
				延べ救急受診患者数	人	1,541	1,389	1,403		
	<市の活動	1>			人					
一川少大県			る社会医療法人財団佐野メディカルセン		<u> </u>					
(R5年度に	ターに救急	医療等維持交	で付金を交付した。						ĺ	
行った主な活				事業費計	千円	20,000	20,000	20,000		

<佐野メディカルセンターの活動> 佐野市民病院の救急医療を実施した。

活動指標	単位	R3	R4	R5
延べ救急受診患者数	人	1,541	1,389	1,403
	人	·		·
		·		·
事業費計	千円	20,000	20,000	20,000
一般財源	千円	20,000	20,000	20,000
特定財源(国·県·他)	千円			
(うち受益者負担)	千円			

(3)活動による効果

動内容)

効果説明

(定量及び 定性)

佐野市民病院の救急医療体制等の維持について支援を行うこと で、地域医療体制を確保し、市民に身近で安心した医療サービスを

(4) 事業効果を説明する数値データの推移

↓選択して下さい

提供した。

	効果指標	単位	R3	R4	R5	指標の性質	R4とR5の比較
	対象施設数	箇所	1	1	1	値が大きいほど良い	効果は変わらない
₽							
۷							

(5)費用対効果結果(自動判定)

費用(R5	とR4の一般財源増減)	費用の増減無し
か田	効果が上がった指標数	0指標
	効果は変わらない指標数	1指標
(R5とR4の	効果が下がった指標数	0指標
指標值増減)	指標全体	効果は変わらない

※10万円以上の増減により判断

		効果			
		効果が上がった	効果は変わらない	効果が下がった	
費	費用は下がった				
	費用の増減無し		0		
用	費用が増加した				

4. 次年度に向けた検討

(1) 令和5年度の事業実施における反省点、環境変化や関係者からの意見等を踏まえた検討課題、費用対効果向上のための課題

佐野市民病院の救急医療等の維持について支援し、市民に身近で安心した医療等を提供した。

(2)	上記反省占及が課題を踏まえた。	令和6年度及び令和7年度の取締	H

事業の在り方検討(廃止、休止、再編成、受益者負担の見直しなど)
事業効果を上げるための事務改善の検討

□ 事業費の見直し検討

□ 業務時間効率化のための事務改善の検討

☑ 特に検討事項無し(現状維持又は現状の計画通り)

取組	協地	Ħ

事業名	市民病院	完等移行期	運営支援事業	実施計画事業or一般事業	実施語	計画事業	市長公約	該当なし	総合戦略	該当なし
				施策横断的な取組との関連性	SDGs	該当あり	コンパクトシティ	該当あり	スマートシティ	該当なし
1. 基本情	青報									
	部	健康医療部		予算中事業名		会計	一般	事業計画	期間限定	複数年度
担当組織	課	健康増進課		市民病院等移行期運営支援	予算	款	4	新規or継続	継続	事業
	係	地域医療係		事業	科目	項	1	市単独or国県補助	市単独	中事業
	体系コード	312	名称	根拠法令、条例等		田	1	義務or任意	任意的	勺事業
政策体系	基本目標	3	健やかで元気に暮らせるまちづくり	 -佐野市民病院の譲渡に関す	l	開始年度	H30	実施方法	直	営
以水件水	政策	1	疾病を予防し健康で安心して暮らせるまちづくり	る基本協定書		終了年度	R6	事業分類	支援	事業
	施策	2	地域医療体制の充実	0至41000之目						

2. 事業概要と目的及び(基本計画期間内)目標値

(1) 事業概要

事業概要 佐野市民病院及び介護老人保健施設あそへルホスの民設民営化に伴う移行期の運営を支援する。

(2)目的

נטם

目的 (本事業に よって成し 遂げたい 状態)

佐野市民病院及び介護老人保健施設あそへルホスの民設民営化 に伴う移行期の運営を支援する。

(3)目標値						
効果指標	単位	R3	R4	R5	R6	R7
運営数	箇所	4	4	4	4	-

3. 前年度の実績(活動及び費用対効果)説明

(1)活動実績

(2)活動を説明する数値データ及び事業費の推移

			/人() 子来兵の正()		エリン	
		活動指標	単位	R3	R4	R5
(R5年度に 行った主な活動内容)		延べ外来患者数・入院患者数	人	117,300	119,076	113,488
	佐野市民病院及び併設施設を運営する社会医療法人財団佐野 メディカルセンターに移行期補助金を交付した。	延べあそヘルホス入所者数・通所者数	人	41,416	39,597	39,658
		事業費計	千円	200,000	200,000	200,000
		一般財源	千円	200,000	200,000	200,000
		特定財源(国·県·他)	千円			
		(うち受益者負担)	千円			

(3)活動による効果 (4)事業効果を説明する数値データの推移

↓選択して下さい

効果説明 (定量及び 定性)

月 | | 支援を行うことで、市民に対し安心安全の医療サービスを提供した。

	効果指標	単位	R3	R4	R5	指標の性質	R4とR5の比較
	運営数	箇所	4	4	4	値が小さいほど良い	効果は変わらない
'							

(5)費用対効果結果(自動判定)

費用(R5	とR4の一般財源増減)	費用の増減無し
が田	効果が上がった指標数	0指標
	効果は変わらない指標数	1指標
(R5とR4の	効果が下がった指標数	0指標
指標値増減)	指標全体	効果は変わらない

※10万円以上の増減により判断

		効果			
		効果が上がった	効果は変わらない	効果が下がった	
費	費用は下がった				
	費用の増減無し		0		
用	費用が増加した				

4. 次年度に向けた検討

(1) 令和5年度の事業実施における反省点、環境変化や関係者からの意見等を踏まえた検討課題、費用対効果向上のための課題

運営支援を行うことでより安定した経営がなされ、市民に対し安心・安全な医療サービスが提供できた。

今後、医療サービスの質を落とさず、安定した経営に向け自助努力を継続して行ってもらう。

(2)	上記反省占及び課題を踏まえた	令和6年度及び令和7年度のF	取組

	事業の在り万検討 (廃)	と、休止、再編成、受益者	負担の見直しなど)
П	事業効果を上げるための	事務改善の検討	

□ 事業費の見直し検討

□ 業務時間効率化のための事務改善の検討

☑ 特に検討事項無し(現状維持又は現状の計画通り)

取組説明

□ 事業効果を上げるための事務改善の検討

□ 業務時間効率化のための事務改善の検討

☑ 特に検討事項無し(現状維持又は現状の計画通り)

□ 事業費の見直し検討

事業名	保健セン	ター機能引	鱼化事業	実施計画事業or一般事業	実施		市長公約		総合戦略	該当なし
				施策横断的な取組との関連性	SDGs	該当あり	コンパクトシティ	該当なし	スマートシティ	該当なし
1. 基本情		/油床压床如		マゲー 市ック		Λ=1	ėл.	±₩=1=	#08878 <i>=</i>	5 ***
担当組織	部	健康医療部健康増進課		予算中事業名	予算	会計		事業計画	期間限定	後数年度 事業
四部批批	課 係	地域医療係		保健センター機能強化事業		<u>款</u> 項		新規or継続 市単独or国県補助		.尹耒 .虫事業
	<u>係</u> 体系コード					目		義務or任意		5
	基本目標		<u> </u>	1以近人 八木(小子	車業	開始年度	-	実施方法		委託
政策体系	政策		疾病を予防し健康で安心して暮らせるまちづくり	」 佐野市保健センター条例		終了年度		事業分類	施設維持	
	施策		地域医療体制の充実	TELEVISION OF THE COLUMN TO SKIP	743103	心」十反	RO	尹未刀叔	小店中文小庄17.1	日生尹未
(1)事第	美概要		画期間内)目標値 を強化・充実させるための改修、施設整備	を行う工事管理委託及び改修了	- 事をす	გ.				
(2)目的]			(3)目標値						
目的				効果指標	単位	R3	R4	R5	R6	R7
(本事業に		の75.4欠ナ /ニュ	、機能強化・充実をサイフスと変われませ	保健センターの改修	箇所			1	1	
よって成し			ハ、機能強化・充実をさせることでより市民 は体制を構築する。							
遂げたい	CALLA	土体区源延げ	作品で相乗する。							
状態)										
3. 前年 及 (1)活動		舌動及び費用	対効果)説明	(2)活動を説明する数値デ活動指標 関係者との協議	タ及び 単位 回	事業費の推 R3	ŧ移 R4	R5		
活動実績 (R5年度に	改修を行う	内容を関係部	3署や関係機関と協議を行うことで、機能強							
		ける内容を固め		事業費計	千円	0	0	4 E02		
動内容)	in Justice		57-0			U	U	4,583		
				一般財源	千円			2,583		
				特定財源(国·県·他)	千円			2,000		
				(うち受益者負担)	千円				•	
				(万万文皿 日六三)	113					
(3)活動	かによる効果			(4) 事業効果を説明する数		の推移			↓選択して	
				効果指標	単位	R3	R4	R5	指標の性質	
効果説明	88万分99	+1/4 日日 L - 1/1 - ** + -	ひかき ナイニマンマー ひかて 東にかけて トル	保健センターの改修	箇所			1	値が大きいほど良い	効果が上がった
(定量及び		機関と複数型 む合いが行え	団協議を行うことで、改修工事に向けてより た							
定性)	注政門の司		./co							
(=\ #=	2 + 1 + 1 - 12 / + 1	T /	-							
	引対効果結果 とR4の一般	果(自動判定		ツ 1 0 TEUN F 0 抽ばに F D VIIIK		İ		効果		
	効果が上が		費用が増加した 1指標	※10万円以上の増減により判断			効果が上がった	効果は変わらない	効果が下がった	
効果	効果は変わ	らない指標数	0指標		費	費用は下がった	7,37100 11.0	7,3311102(17.9.0)	7,51100 1 70 210	
(R5とR4の 指標値増減)	効果が下が	らた指標数 指標全体	0指標		用	費用の増減無し				
		拍标土件	効果が上がった			費用が増加した				
	をに向けた検 35年度の		ける反省点、環境変化や関係者からの意見	等を踏まえた検討課題、費用対	効果向	上のための	課題			
協議、検討	を重ね、順語	周に実施設計	が行われた。次年度においては、本格的なご	改修工事を実施していく。						
(2)	1E/b E2 -	· 산=田 日本 수 만나	-+ A11.6 F F 7.1 A11 F							
(乙) 上訓	区人自只及(ノ誄退を踏まえ	えた、令和6年度及び令和7年度の取組	取組説明						
П	事業の存り	方検討 (廃止	、休止、再編成、受益者負担の見直しなど)	4X利益市几岁						
	ナオツエソ	/ 」 「ヘロ」 ()九山	、 r.・エ、 〒岬///、 メニロスルニツ元但()は()	1						

17.7				./\\\)						
事業名	国民健康	東保険診療	所研究研修費	実施計画事業or一般事業	—,	般事業	市長公約	該当なし	総合戦略	該当なし
				施策横断的な取組との関連性	SDGs	該当あり	コンパクトシティ			該当なし
1. 基本情										
					~~					
担当組織										
			夕 称		竹田					
					事業					
政策体系							-	該当なし スマートシティ 該当な 事業計画 単年度繰り返し新規の「継続事業 市単独事業義務の「任意 任意的事業実施方法 直営事業分類 その他内部事務事 事業分類 その他内部事務事 R5 R6 R7 5 5 66 247 247 R5 指標の性質 R4とR5の」		
	連続機能 連続機能 連続機能 2005									
(1)事業	美概要									
(2)日的	<u> </u>			(3)曰堙値						
(4) 💷	ر				単位	R3	R4	R5	R6	R7
目的										
(本事業に	医師の医療	受知識や技術な	を高めることにより、必要なときに、安心して							
よって成し 遂げたい	医療を受け	ることができる。	ようにする。							
状態)										
		舌動及び費用	対効果)説明	(2)活動を説明する数値デ	ータ及で	が事業費の	作移			
(1) /112	357.152							R5]	
				凶書賄入金組	十円	34	70	66		
活動宇建					人					
活動実績 (R5年度に	・医学専門	書や参考図書	こう こうしゅ こうしゅ こうしゅ こうしゅ こうしゅ こうしゅ こうしゅ こう							
行った主な活				事業費計	千円	34	160	247	İ	
動内容)									1	
				75547.5151		34	100	247		
				特定財源(国·県·他)	千円					
				(うち受益者負担)	千円					
(3)活重	かによる効果			(4)事業効果を説明する数	は値デー	タの推移			↓選択し7	て下さい
(0) /112	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,						R4	R5		
ᄽᄪᄣᄱ				医師の配置ができた診療所	箇所	5	5	5	値が大きいほど良い	効果は変わらない
効果説明(定量及び		★制を確保し、	市民に身近で安心した医療等を提供で							
定性)	きる。									該当なし 年度線り返し 継続事業 1
	<u> </u>					<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>	
,				1 				÷1. [**		1
				※10万円以上の増減により判断			効果が上がった		効果が下がった	
劝未	効果は変わ	らない指標数	1指標		費	費用は下がった	が未り上りった	が大は多くリングない	MAN I N NE	
指標値増減)	効果が下が							0		
(1) 令和 医師の医療	15年度の	事業実施におい 所を高めるため!	に医学専門書や参考図書の購入を行った	•	対効果に	句上のための	D課題			
	事業効果を	上げるための								
			東郊小羊の投計							
)事務改善の検討 犬維持又は現状の計画通り)							

.— -	- 5.212			,, ,,,							
事業名	国民健康	東保険氷室	診療所往診用車両整備事業	実施計画事業or一般事業	—,	投事業	市長公約	該当なし	総合戦略	該当なし	
	I.			施策横断的な取組との関連性	SDGs	該当あり	コンパクトシティ	該当なし	スマートシティ	該当なし	
1. 基本情		健康医療部		マダム市 ※ ク		∆= 1	-	声类斗玉	出在日	Ė O Z	
担当組織	部 課	健康増進課		予算中事業名 国民健康保険氷室診療所往診用車両	予算	会計款		事業計画 新規or継続			
	係	地域医療係		整備事業		項		市単独or国県補助			
	体系コード	312	名称	根拠法令、条例等		目	1	義務or任意	任意的	的事業	
政策体系	基本目標	3	健やかで元気に暮らせるまちづくり	佐野市国民健康保険診療所条例、	事業 開始年度		R5	実施方法	直	営	
2001011010	政策		疾病を予防し健康で安心して暮らせるまちづくり	佐野市国民健康保険診療所条例 施行規則	期間	終了年度	R5	事業分類	施設維持	管理事業	
	施策 2 地域医療体制の充実 施行規則										
2. 事業 根(1)事第		ひ(基本計	画期間内)目標値								
事業概要	佐野市国	民健康保険	氷室診療所の往診用車両の整備を行う。								
(2)目的	5			(3)目標値							
				効果指標	単位	R3	R4	R5	R6	以上でである。	
目的				氷室診療所往診用車両台数	台			1			
(本事業に よって成し			室診療所の往診用車両を良好な状態に								
遂げたい	休りことで、	女心な砂原体	本制を提供することができる。								
状態)											
					ı			I.			
3. 前年 原 (1)活動		舌動及び費用	対効果)説明	(2)活動を説明する数値デ	`タ及C	が事業費の打	進移	T	Ī		
				活動指標	単位	R3	R4	R5			
活動実績 (R5年度に 行った主な活動内容)				氷室診療所往診用車両台数	台			1			
	/ / my + r= r	ᄀᄺᄒᄱᅅ	京シ原正の分シロ本王の唯 コ								
	佐野巾国E 	氏健康保険水	室診療所の往診用車両の購入	W #9 = 1	-m						
				事業費計	千円	0	0	1,575			
				一般財源	千円			175			
				特定財源(国·県·他)	千円			1,400			
				(うち受益者負担)	千円						
(3) 活動	かによる効果			(4)事業効果を説明する数	がはデータ	かが投		I.	 辞圯1.7	下さい	
(3) /山並	MCG DAJA			効果指標	単位	R3	R4	R5			
*********				氷室診療所往診用車両台数	箇所			1	値が大きいほど良い	効果が上がった	
効果説明(定量及び		本制を確保し、	市民に身近で安心した医療等を提供で								
定性)	きる。										
(=) =	<u> </u>	D /+	->			l		l .			
() , , , , ,	月対効果結果 とR4の一般	果(自動判定 財源増減)	E) 費用が増加した	※10万円以上の増減により判断		1		効果			
		がに指標数	サイド				効果が上がった	効果は変わらない	効果が下がった		
効果 (R5とR4の		らない指標数 った指標数	0指標 0指標		費	費用は下がった				質 R4とR5の比較 効果が上がった	
指標值増減)	<u>улжини</u>	指標全体	り担保 効果が上がった		用	費用の増減無し	0				
_	度に向けた検 [] 5 年度の		ける反省点、環境変化や関係者からの意見	見等を踏まえた検討課題、費用な	対効果に	句上のための)課題				
(2)上調	己反省点及征	び課題を踏まえ	えた、令和6年度及び令和7年度の取組	取組説明							
	事業効果を 事業費の見 業務時間效	を上げるための! 見直し検討 効率化のための	、休止、再編成、受益者負担の見直しなど) 事務改善の検討)事務改善の検討 *維持又は現状の計画通り)								

事業の在り方検討 (廃止、休止、再編成、受益者負担の見直しなど)

☑ 特に検討事項無し(現状維持又は現状の計画通り)

□ 事業効果を上げるための事務改善の検討 □ 事業費の見直し検討□ 業務時間効率化のための事務改善の検討

	国足健康	【保险 診療	聚所維持管理事業	実施計画事業or一般事業	1	般事業	市長小約	該当なし	総合能取	該当なし
	国民庭	R1K1X10275	(川州)76年李未	施策横断的な取組との関連性			コンパクトシティ		スマートシティ	該当な
. 基本	情報			池水頂町でない恒との対圧に	3003	政コのグ	327771271	政コなし	X 1271	欧コゆ
		健康医療部		予算中事業名		会計	国保	事業計画	単年度	繰り返し
当組織	課	健康増進課		国民健康保険維持管理事業(各診療	予算	款	1	新規or継続	継続	事業
	係	地域医療係		所)	科目	項	1	市単独or国県補助	市単独	虫事業
	体系コード	312	名称	根拠法令、条例等		目	1	義務or任意	任意的	勺事業
改策体系	基本目標	3	健やかで元気に暮らせるまちづくり	佐野市国民健康保険診療所条例、	事業	開始年度	S34	実施方法	一部	委託
XXX PTVX	政策	1	疾病を予防し健康で安心して暮らせるまちづくり		期間	終了年度	-	事業分類	施設維持	管理事
	施策	2	地域医療体制の充実	施行規則						
2. 事業 (1)事		なび(基本計	画期間内)目標値							
掌 概要	佐野市国	民健康保険	診療所(野上診療所、新合診療所、飛	駒診療所、常盤診療所、氷室 診	潦所)	及び医師位	主宅の維持	管理		
(2)目的	的			(3)目標値						
=				効果指標	単位	R3	R4	R5	R6	R7
目的				業務に支障なく維持管理できた診療所の数	箇所	5	5	5	5	
(本事業によって成し	12-3 1	民健康保険診	療所及び医師住宅を良好な状態に保							
遂げたい	つ。									
状態)										
. 前年 原 (1)活動		舌動及び費用	対効果)説明	(2)活動を説明する数値デ	ータ及び	が事業費の持	推移		-	
				活動指標	単位	R3	R4	R5		
	+t==11.0 l/g/s	⁄ ¥		施設の修繕件数	件	9	17	16		
	・施設の修 ・火災保険	_		除草剪定作業回数		11	12	11	1	
舌動実績	- 1	の加入 曹の維持管理	3		凹	11	12	11	-	
R5年度に			=							
った主な活	・警備の委託			事業費計	千円	2,139	3,663	3,590		
動内容)	・ 清掃の委			一般財源	千円	2,139	3,663	3,590		
		- -				_,	5,555	3,333		
				特定財源(国・県・他)	千円					
				(うち受益者負担)	千円					
	動による効果			(4)事業効果を説明する数	値デー	タの推移			↓選択して	下さい
(3)活動				効果指標	単位	R3	R4	R5	指標の性質	
(3)活動						-		5	値が大きいほど良い	効果は変わら
				業務に支障なく維持管理できた診療所の数	箇所	5				
助果説明	地域医療体	*制を確保し、	市民に身近で安心した医療等を提供で	業務に支障なく維持管理できた診療所の数	箇所	5				
効果説明 (定量及び	地域医療を	*制を確保し、	市民に身近で安心した医療等を提供で	業務に支障なく維持管理できた診療所の数	箇所	5	3			
助果説明	地域医療/	本制を確保し、	市民に身近で安心した医療等を提供で	業務に支障なく維持管理できた診療所の数	箇外_	5	3			
効果説明 (定量及び	地域医療/	*制を確保し、	市民に身近で安心した医療等を提供で	業務に支障なく維持管理できた診療所の数	箇所	5	3			
効果説明 (定量及び 定性)	地域医療/			業務に支障なく維持管理できた診療所の数	箇所	5	3			
効果説明 (定量及び 定性) (5) 費!	きる。	果(自動判定		業務に支障なく維持管理できた診療所の数 ※10万円以上の増減により判断	箇所	5		効果		
効果説明 (定量及び 定性) (5)費用	地域医療が きる。 用対効果結身 5とR4の一般 効果が上が	果(自動判算 財源増減) った指標数	E) 費用の増減無し の指標				効果が上がった	効果	効果が下がった	
が果説明 定量及び 定性) (5)費!	地域医療できる。 用対効果結5 5とR4の一般 効果が上が 効果は変わ	果(自動判算 財源増減) った指標数 らない指標数	E) 費用の増減無し の指標 1指標		費	費用は下がった費用の増減無し		効果	効果が下がった	
か果説明 定量及び 定性) (5)費用 (R5 効果	地域医療が きる。 用対効果結身 5とR4の一般 効果が上が	果(自動判算 財源増減) った指標数 らない指標数	E) 費用の増減無し の指標			費用は下がった		効果	効果が下がった	
加果説明 定量及び 定性) (5) 費原 利用 (R5 効果 R5とR4の 標値増端)	田域医療できる。 用対効果結果を表現である。 用対効果結果を表現である。 対象果が上が効果が上が効果が下が 変に向けた検 和5年度の引	果(自動判別財源増減) 対源増減) つた指標数 らない指標数 った指標数 指標全体 対対	E) 費用の増減無し 0指標 1指標 0指標	※10万円以上の増減により判断	費用	費用は下がった 費用の増減無し 費用が増加した	効果が上がった	効果 効果は変わらない		⇒後は検
加果説明 定量及び 定性) (5)費用(R5 効果 R5とR4の標値増減) ・次年版 (1)令利 (1)令利 (1)を行う。	用対効果結55とR4の一般 効果が上が 効果が上が 効果が下が 度に向けた検 和5年度の引い、業務に支い	果(自動判別 財源増減) つた指標数 うた指標数 指標全体 討 事業実施にお 章なく診療所	E) 費用の増減無し の指標 1指標 の指標 効果は変わらない がまなない ける反省点、環境変化や関係者からの意	※10万円以上の増減により判断見等を踏まえた検討課題、費用対設適正配置計画に基づく統合や	費用	費用は下がった 費用の増減無し 費用が増加した	効果が上がった	効果 効果は変わらない		⇒後は村

1 — —				./\/\!						
事業名	国民健康	長保険常盤	診療所医師住宅等解体事業	実施計画事業or一般事業	— ў	般事業	市長公約	該当なし	総合戦略	該当なし
				施策横断的な取組との関連性	SDGs	該当あり	コンパクトシティ			該当なし
1. 基本情		r								
4C 1/4C 44h	部	健康医療部		予算中事業名		会計		事業計画	単年原	
担当組織	課	健康増進課		国民健康保険常盤診療所住宅等解体 事業		款		新規or継続	継続	
			夕称		竹田					
政策体系 基本目標 3 健やかで元気に暮らせるまちづくり 佐野市国民健康保険診療所条例、事業 開始年度 R4 身										
政策体系				// ma +						
検系コード 312 名称 根拠法令、条例等 日 1 製物で産 任意の事 日本日標 3 健やかで元気に暮らせるまちづく) 投票を予防し健康で安心に存らせるまちづく) 投票を予防し健康で安心に存らせるまちづく) 投票を予防し健康で安心に存らせるまちづく) 投票を予防し健康で安心に存らせるまちづく) 投票を予防し健康で安心に存らせるまちづく) 投票を開助 日本日間 投票を所属 日本日間 日	ロエテホ									
(1)事業	美概要									
3 21 1002	1227 1									
(2)目的	ጎ					1			1	
E 6/2						R3			R6	R7
	国が生に	7 ±45/01	- IFE (ITE /) - 한 소요? (사 국 기구 시구 기구	対象建物数	棟	-	1	1		
-										
(2) 目的 (3) 目標値										
状態)										
		舌動及び費用	対効果)説明	(2)洋動を説明する粉荷ご	ДТ. 7	で事業のも	#1 9			
(1) /白里	大棋							DE	I	
						K3				
	対象建物数 棟 - 1 1									
活動実績	<i>什</i> 蚊士(豆) [2.健康心险学	船头南亚库伍人字内部人							
•	佐野中国	比链球保快吊	盤衫燎州医師性七の胜体				222	0.404	ļ	
7				事業質計	十円	0	320	8,404	1	
				一般財源	千円		320	8,404		
				特定財源(国·県·他)	千円					
				(うち受益者負担)	千田					
				(万)及血白兴运/	113				j	
(3)活動	かによる効果					タの推移				
						R3				
効果説明	地北京	★生 た7年/ワ	キRに自浜で空心した医療等を担供で	对家建物 数	棵	-	1	1	値が大きいほど良い	効果は変わらない
		予削で唯法し、	印氏に身近し女心した医療等を提供し							
定性)	C.90								1	
(c \ 盡口	日がか田生	果(自動判定	7)							
(-, , , , , , ,	BNXが未行する とR4の一般	17 (23 37	費用が増加した	※ 1 0 万円以上の増減により判断		ĺ		効果		
効果	効果が上が	った指標数	0指標	The state of the s			効果が上がった		効果が下がった	
が未 (R5とR4の	効果は変わめ	らない指標数	1指標 0指標		費	費用は下がった				
指標值増減)	XIIXIII	指標全体	<u>∪₁/☆</u> 効果は変わらない		用	費用の増減無し		0		
_	きに向けた検 ①5年度の引		ける反省点、環境変化や関係者からの意見	見等を踏まえた検討課題、費用ジ	対効果に	句上のための)課題			
			た、令和6年度及び令和7年度の取組	取組説明						
	事業効果を 事業費の見 業務時間效	上げるための 直し検討 効率化のための	、休止、再編成、受益者負担の見直しなど) 事務改善の検討)事務改善の検討 犬維持又は現状の計画通り)							

□ 事業費の見直し検討

□ 業務時間効率化のための事務改善の検討 ☑ 特に検討事項無し(現状維持又は現状の計画通り)

事業名	国民健康	康保険診療所運営事業	実施計画事業or一般事業		般事業	市長公約	該当なし	総合戦略	該当な
			施策横断的な取組との関連性	SDGs	該当あり	コンパクトシティ		スマートシティ	該当な
L. 基本(情報								
	部	健康医療部	予算中事業名		会計		事業計画	単年度	
旦当組織	課	健康増進課	国民健康保険診療所連営事業(健康 - 増進課)、国民健康保険運営事業(各	予算	款		新規or継続	継続	
	係	地域医療係	診療所)	科目	項 目		市単独or国県補助	中単列 任意的	中華
	体系コード	312 名称	根拠法令、条例等	事業	開始年度		義務or任意 実施方法		リ尹未 委託
政策体系	基本目標 政策	3 健やかで元気に暮らせるまちづくり 1 疾病を予防し健康で安心して暮らせるまちづくり	国民健康保険法、佐野市国民健康 保険診療所条例、佐野市国民健康	期間	終了年度	534	事業分類		
	施策	2 地域医療体制の充実	保険診療所条例施行規則	MILL	於」牛皮	_	尹未刀規	川巴 市文市在1寸	日任主
2. 事業 (1)事 事業概要	業概要	なび (基本計画期間内) 目標値 日民健康保険診療所 (野上診療所、新合診療所、飛	勒診療所、常盤診療所、氷室診	>療所)	の管理運営	<u></u>			
	123.10			- ////					
(2)目	的		(3)目標値		_				
目的			効果指標	単位	R3	R4	R5	R6	R7
日的 (本事業に	/ / 脚士	民健康保険診療所の受診者が必要なときに、安心して	医師の配置ができた診療所	箇所	5	5	5	5	
、 よって成し	成し「医療を受け	も健康保険が原所の支診有が必要なとさに、女心して うることができるようにする。							
遂げたい 状態)	四次 (文)								
1八忠)									
3. 前年 原 (1)活動		舌動及び費用対効果)説明	(2)活動を説明する数値デ活動指標	- タ及び 単位	ド事業費の <u>i</u> R3	推移 R4	R5		
	 -派遣医師	に関する事務	延べ受診者数	人	16,048	14,710	13,584		
		職員の配置			-	-			
舌動実績		び備品の購入	延べ診療日数	日	864	852	820		
R 5 年度に テった主な活			 事業費計	千円	58,543	57,684	51,125		
動内容)	・事務機器		一般財源	千円	-	57,684	-	ļ Ī	
	等による診	療所の運営			30,343	37,004	31,123		
			特定財源(国・県・他)	千円					
			(うち受益者負担)	千円					
(3)活	動による効果		(4) 事業効果を説明する数	は値デー	タの推移			↓選択して	下さい
(0) /11	231.201.0773711		効果指標	単位	R3	R4	R5	指標の性質	
-t cm =x no			医師の配置ができた診療所	箇所	5	5	5	値が大きいほど良い	効果は変わ
効果説明 (定量及び	地域医療体	本制を確保し、市民に身近で安心した医療等を提供で							
定性)	きる。								
		果(自動判定)	-						ī
費用(R5			※10万円以上の増減により判断					1	
効果		'ひに指標数 0指標		弗	費用は下がった	効果が上がった	効果は変わらない	効果が下がった	
•		らた指標数 <u>0指標</u>			費用の増減無し				
小宗但培淑)		指標全体 効果は変わらない	_	Н	費用が増加した				
		がた指標数 <u>0指標</u> らない指標数 <u>1指標</u> がた指標数 <u>0指標</u>	※10万円以上の増減により判断	費用		効果が上がった	効果が発化変わらない	効果が下がった	
(1) 令 具派遣医	師及びへき地	幹討 事業実施における反省点、環境変化や関係者からの意 B医療拠点病院と連携を図り、5診療所に医師の配置が E療拠点病院と連携を図り、医師の配置を行う。又、現	できた。				₩₩₽	三でが、田 つ [□\+ >↓
		を療拠点例院と連携を図り、		が、小宝	い甘砂原片	川川四十口	、市益砂炼	ᇬᄱᄱᄰ	J/4C
′າ\ ⊢≣	記反省点及	び課題を踏まえた、令和6年度及び令和7年度の取組	l						
(· - /////			1					
(Z) <u>L</u> i			取組説明						
	事業の在り	方検討(廃止、休止、再編成、受益者負担の見直しなど)	取組説明						

□ 事業費の見直し検討

□ 業務時間効率化のための事務改善の検討

☑ 特に検討事項無し(現状維持又は現状の計画通り)

業名	全国国目	民健康保険診療施設協議会参画事業	実施計画事業or一般事業		 般事業	市長公約	該当かし	総合戦略	該当が
***			施策横断的な取組との関連性				該当なし		該当
. 基本性	青報								
	部	健康医療部	予算中事業名		会計	国保	事業計画	単年度	
当組織	課	健康増進課	全国国民健康保険診療施設協議会参	予算 款		1	新規or継続		語業
	係	地域医療係	画事業(各診療所)	科目	項	1	市単独or国県補助		虫事業
	体系コード	312 名称	根拠法令、条例等		目		義務or任意	1—7011	り事業
策体系	基本目標	3 健やかで元気に暮らせるまちづくり	(公社)全国国保診療施設協議	事業	開始年度	H1	実施方法		営
	政策 施策	1 疾病を予防し健康で安心して暮らせるまちづる 2 地域医療体制の充実	(ク) 会会費規定、栃木県国保連合会負担金及び手数料の賦課徴収規則	期間	終了年度	-	事業分類	参画	事業
. 事業 相 1)事業 業概要	業概要 佐野市国民	なび (基本計画期間内) 目標値 民健康保険直営診療所は、公益社団法人全国国民 国民健康保険団体連合会の負担金として納めている。							
> = .		会等の関係機関と連携し、学会、研修会、機関誌の発							
2)目的	ry T		(3)目標値	出冶	D2	D/I	DE	D6	D
目的			効果指標 機関誌「地域医療」の配布	単位	R3 4	R4 4	R5 4	R6 4	R7
(本事業に	• 超高齢汁	会に対応する地域包括医療、地域包括ケアの充実硝		쁘	4	4	4	4	
よって成し	化、地域包括ケアシステムの構築等の最新情報を得る。								
遂げたい 状態)									
D (12k)									
. 前年原 (1)活動		舌動及び費用対効果)説明 	(2)活動を説明する数値デ活動指標	ータ及び 単位	が事業費のi R3	推移 R4	R5		
			機関誌「地域医療」の配布	回	4	4	4		
	·栃木県国	民健康保険団体連合会負担金(診療施設割)の	支						
動実績									
R5年度に		民健康保険団体連合会診療施設部会医師会会員	負 						
った主な活 動内容)		7割)の支払い 	事業費計	千円	500	500	500		
#JF 1 CD /	集号の受	機関誌「地域医療」及び「全国国保地域医療学会特 ⁶⁵	一般財源	千円	500	500	500		
	未り」の文	lig.	特定財源(国・県・他)	千円					
			(うち受益者負担)	千円					
3)活動	動による効果		(4)事業効果を説明する数	な値デー	タの推移			↓選択して	で下さい
			効果指標	単位	R3	R4	R5	指標の性質	R4とR50
加果説明			機関誌「地域医療」の配布		4	4	4	値が大きいほど良い	効果は変れ
定量及び		本制を確保し、市民に身近で安心した医療等を提供で							
定性)	きる。								
		果(自動判定)							1
費用(R5	とR4の一般		※10万円以上の増減により判断			+L = 10 1 10 4	効果 効果は変わらない	******	
効果	効果が上が効果は変わ	がた指標数0指標6ない指標数1指標		費	費用は下がった	効果が上がった	刈来は変わらない	効果が下がった	
(R5とR4の 旨標値増減)	効果が下が	らた指標数 0指標		用	費用の増減無し		0		
		指標全体 効果は変わらない		,13	費用が増加した				l
	度に向けた検 和5年度の	討 『業実施における反省点、環境変化や関係者からの意	意見等を踏まえた検討課題、費用:	対効果[句上のための	D課題			
と関誌等で	で直営診療所	「を拠点とした「地域包括ケアシステム」の構築推進のた。 	こめの情報を得た。						
(2) h	記反省点及7	が課題を踏まえた、令和6年度及び令和7年度の取得	租						
(2)上記	記反省点及で	が課題を踏まえた、令和6年度及び令和7年度の取得	組 取組説明]					